

「洗足池 春宵の響 25回を振り返って」実施結果報告について

1 実施日時

令和2年10月4日（日）

第一部：映像放映 午後4時から5時

第二部：演奏 午後5時から6時

2 会場

大田区民ホール・アプリコ

3 来場者数

約500人



東京2020参画プログラムとして実施

4 今回の特徴

- 例年洗足池西岸「池月橋」において行われている「洗足池 春宵の響」は、新型コロナウイルス感染症の影響により洗足池での実施は中止し、代替事業として「洗足池 春宵の響 25回を振り返って」をアプリコで行った。
- 第一部は、平成7年の初回から昨年の25回までの演奏風景を放映し、第二部は、ステージ上を“洗足池”の木々や水辺をイメージした幻想的な雰囲気づくりを行い、笛の福原徹氏を中心に邦楽器やピアノによる演奏で来場者を魅了した。
- 新型コロナウイルス感染防止のため来場者を事前公募制とし、入場者数も500人程度と上限を設定した。また、大田区文化振興協会と連携しながら、マスク着用など安全管理に努め実施した。
- 当事業を「東京2020参画プログラム」として実施し、来年に延期となったオリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運の醸成を図った。



笛：福原 徹 氏

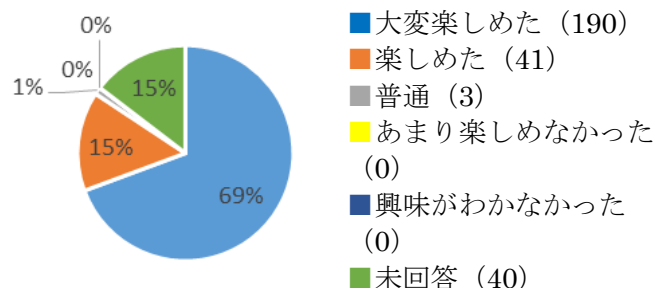
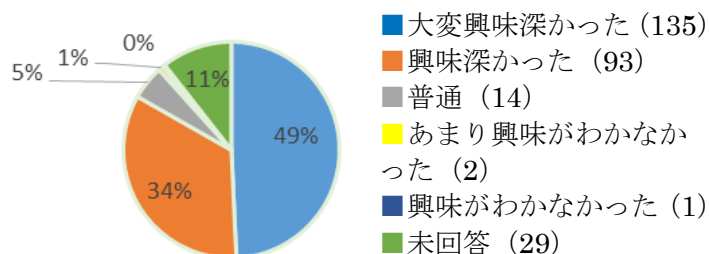


中川俊郎 氏 福原 徹 氏 福原邑佳 氏
福原百之助 氏 福原百貴 氏

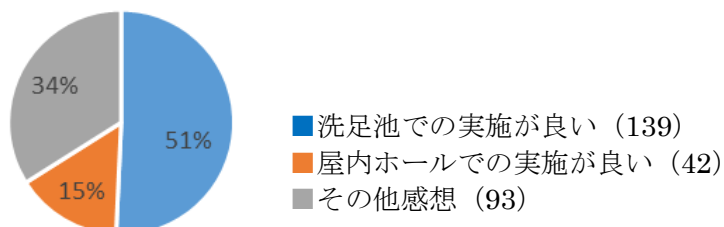
5 アンケート集計結果 ()内は回答件数 総回答数 274

(1) 第1部：総集編の放映はいかがでしたか

(2) 第2部：演奏はいかがでしたか



(3) 今年はコロナ禍の影響によりアプリコ（屋内）での実施となりましたがいかがでしたか



(4) 本事業や今後の事業に対する自由意見欄（一部抜粋）

ご感想

- 舞台セットまでこだわっており“洗足池”を感じることができた。楽曲にも非常に合っていた。
- 舟の演出に驚いた。
- 区民として自慢できるイベントだと思う。
- 地元で秘密にしておきたいイベントだが、大勢の人に体験してほしいとも感じた。
- 配信も希望します。
- もっとマスコミや国外にも知れ渡って欲しいイベントです。
- 地元の文化資源として今後も継続実施を希望します。
- アプリコでもっと和のイベントを行ってほしい。
- 映像化することで過去のことも思い出せてよかった。
- いつもテレビで見えていたが、今回生で見ることができて感動した。
- 洗足池でも指定席だと嬉しい。